

## 第3回 全員協議会会議録

令和2年9月3日(木)  
委員会 議室

### ○会議日程

- 1 開会宣告(14時30分)
- 2 協議事項
  - ①第4回議会運営委員会の結果報告について
  - ②行政視察について
  - ③議会費の9月補正予算の概要について
- 3 その他
  - ・西天北五町衛生施設組合議会定例会の概要について
- 4 閉会宣告(15時00分)

### ○出席議員(8名)

議長	8番	高橋秀之
副議長	7番	西澤裕之
議員	1番	高橋秀明
議員	2番	佐藤忠志
議員	3番	斎賀弘孝
議員	4番	植村敦
議員	5番	無量谷隆
議員	6番	吉原哲男

### ○議会事務局出席者

事務局 長	藤田秀紀
主 事	満保希来

( 1 4 時 3 0 分 開 会 )

高橋議長

それでは、第3回全員協議会を開会します。

協議事項(1)第4回議会運営委員会の結果報告について、委員長よろしくお願ひいたします。

無量谷議会運営委員長

本日、午前10時から議会運営委員会を開催し、令和2年度第5回幌延町議会定例会の議事日程について協議の結果、次のとおりになりましたことを報告いたします。

1 議会日程(1)招集日時は、令和2年9月16日午前10時開始です。

(2)会期は、令和2年9月16日から18日までの3日間としたいと思います。

(3)議事日程は、別紙の議事日程のとおりとおります。

2 審議の方法は、一般議案及び令和2年度補正予算については、報告第1号及び報告第2号、議案第2号及び議案第3号、議案第5号から議案第7号は関連がありますので一括議題といたしたいと思います。

平成31年度決算については、本会議において一般会計及びほか6会計を一括議題としたいと思います。提案理由説明後、決算審査特別委員会を設置し、委員会に付託したいと思います。

決算審査特別委員会の審査方法は、各会計ごとに質疑し、討論省略、簡易表決、委員長報告としたいと思います。

本会議での委員長報告については、一括報告としたいと思います。質疑は省略させていただきます。討論を省略し、簡易表決としたいと思います。

特別会計の審査結果については、一般会計と特別会計に分けて、討論、表決を行います。

決算審査特別委員会の委員長には、吉原議員。副委員長には、斎賀議員。推薦者は、植村委員といたしました。よろしくお願ひします。

一般質問の通告期限については、令和2年9月9日水曜日14時締め切りとさせていただきます。

意見書の取り扱いについては、①の軽油取引税の課税免除特例措置の継続を求める意見書については、採択としたいと思います。提出者は、斎賀議員、賛成者は、西澤議員。

②新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書については、採択としました。提出者は、私、無量谷。賛成者は西澤議員。

③国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書については、採択。提出者は植村議員、賛成者は、西澤議員。

議案発送は、令和2年9月3日、本日、会議が終了後に配布いたします。以上です。

高橋議長

はい、どうもありがとうございました。

それでは、何かありましたら。ないですね。

報告はこれでよろしいでしょうか。

(「ありません。」の声あり)

それでは(2)の行政視察についてを事務局のほうから、説明願ひします。

## 藤田議会事務局長

今年度は、当初では、道外視察を予定していたんですけども、このコロナ禍の関係で、まちづくり常任委員会において来年度に延期するとの結論をいただいております。そんな中で、毎年恒例の行政視察をどうしようかということで、ちょっと事務局のほうで考えてみたんですけども、猿払村に合葬堂というものが新しくできまして、ここへ宗谷管内の議会もかなり視察に行ってるというようなことで、なかなか画期的な取り組みなものですから、もし、皆さんの御賛同いただければ、猿払村の議会とも連絡をとって、皆さんで視察に行けたらどうかなあということを考えてみました。

あと、町で取り組んでいるコミュニティー事業の関係で、問寒別に新しく地域の食堂というかたちで、問寒別ドゥモンドという施設ができたみたいで、それは、地域コミュニティー事業の地域おこし協力隊の活動拠点である事務所もドゥモンドの中に設けられています。このドゥモンドは町の補助金も使って整備されたものですから、もし、皆さんの御賛同と時間的な余裕があれば、そちらも見てみたらどうかというご提案です。

それと、もう一カ所トナカイ観光牧場は、ここ数年、議論は下火になっていますけれども、以前の議会では、トナカイ観光牧場をどのように活性化したら良いかという話が、議題に上がっていたはずですが、最近その議論が、ちょっとなくなったものですから、昨年、私も担当課だったものですから、今年は、葡萄も何とかできてるっていう話ですとか、ビニールハウスで、ミニトマトですとかを栽培してるんですけども、昨年、ホロカルで販売したところ、町民に、随分好評だったものですから、畑を広げ、ミニトマトをもっと沢山作ろうということで、増したはずなんです。その状況ですとか、もちろん議員さんが話題とした花壇を何とかしなさいというような課題もたしか出ていたはずですので、それも含めてちょっと現状の視察をしてはどうかというようにところを事務局案として考えてみました。

議会の行政視察ですから、ここは行かなくともよいですとか、もっとこういう所も行ったほうがいいっていう御意見があれば、当然、そのほうがいいと思います。

ただ、猿払村の合葬堂を見に行くということになれば、視察でお世話になる猿払村で昼食をとり、少しでも、猿払村にお金をおとすようなことを考えてはどうかと思います。昼食後に、13時くらいから猿払村議会にお邪魔をして、合葬堂の説明をいただき、その後、施設を視察するというような行程を考えていました。

猿払村までですと、バスだと1時間ぐらいかかりますので、議員の皆さんには11時ぐらにお集まりいただいて、12時くらいに猿払の道の駅のところのホテルで昼食を取り、13時ぐらから議会にお邪魔して説明を受け、その後、施設見学すると、1時間以上かかるとお思いますから、そうなると、ちょっと問寒別行って、トナカイ牧場を見てというのは、時間的には厳しくなるかもしれません。

夕方ぐらまで、時間には、幌延に帰ってこれるようにして、そのあと、ちらっと、③にも書いてますけれども、新しい議員さんも入られたということと、私の前任の議会事務局長の送別会もコロナ禍の関係でやってないということもありますので、もちろん私も歓迎してもらっていませんので、幌延に帰ってきてから、懇親会をやってはどうでしょうか。以前に懇親会を企画したときに、和さんをお願いしていたんですけど、キャンセルしたということもありますので、この度は、和さんを懇親会で使ってやってはどうかと考えていました。

あとは、日程についてですが、議案に記載の日程は、今年度に予定していた道外研修と同じ日程です。当然皆さんの仕事の関係ですとか、そういうようなのも考慮した上での日程調整っていうのは必要だと思います。日程も含めて、御議論をいただければというふうに思っております。

高橋議長

今説明してもらったとおり、視察地につきましては、猿払村の合葬堂。後、問寒かトナカイ観光牧場かどちらかになろうかと思えます。

視察地については、まずは、猿払村で問題ないかをお伺いいたします。

植村議員

日程的に言って、これ全部見るっていたら、かなり厳しいと思います。

猿払への道すがら、問寒別を見てということではできませんね。

藤田議会事務局長

集まる時間と行程をどのように考えるのかによります。

猿払村に行くのなら、途中、問寒別へ寄ってからというのは、遠回りになります。

トナカイ観光牧場の前を通過して、猿払のほうに向かうというのが、合理的な行程かなあと思えますけれども。

植村議員

トナカイ牧場を、今さっきお話あったようなのを見るとなると、楽に小一時間かかっちゃうかなと思います。

藤田議会事務局長

そうですね。

植村議員

見たいという気持ちはあるんですけど。

もし見るのであれば、ちょっと早い時間に、ここに集まってトナカイ観光牧場を見て、11時ぐらいにトナカイ観光牧場を出発して、猿払に向かってというような日程になるんですか。問寒別から来る人もいますので、我々より来る時間が30分早くなっちゃうから。

無量谷議員

10時に役場を出発して、トナカイ観光牧場を1時間見て、11時から1時間で猿払に着いて。

植村議員

1時間では、ちょっと厳しいかもしれないな。

藤田議会事務局長

昼食の件は、事前に予約して、その場で注文ではなくて、何時に行きますって形にすると、多分その時間までには、食事を始めてしまうと、多分20分から30分ぐらいで食べ終わっちゃうと思うんですよ。

だから、猿払の食事の場所から役場までというと、さほど時間がかからないので、例えば、12時にレストランに着けば、時間も十分に余裕ができると思うんです。もしかすると、12時半ぐらいでもいいかもしれないんです。

例えば、10時に集まっていたとしても、多分11時過ぎには猿払に着きます。12時に猿払のレストランに着くように出ても、十分な時間なのかなあっていうふうには思ってます。

た。

余裕をみても1時間は、トナカイ観光牧場の視察はかからないんじゃないかなっていう気がしますけど。

ちょっと問寒別まで行くとなるとちょっと時間が厳しいかなあとと思ってたんですけど、トナカイ観光牧場に寄って、猿払へ行くっていうのなら、まあまあ時間かなとは思っていました。

無量谷議員

帰ってきてから、問寒別に行くということか。

藤田議会事務局長

問寒別は、別の機会でもいいのではないのでしょうか。

佐藤議員

問寒別のドゥモンドは、一生懸命頑張ってるなと思って見てきました。

何らかの形で、もっと、町で応援してやれないものかなあとと思って。せっかく、意欲を持ってやってる人もいるもんだから。

ちょっと寄ってみて、議員さんも行けば、いろんな足りないものがあるんでないかとか、いろんなものがあるのかなって思って。問寒別を回らしてもらって、唯一の食堂なもんだから。育ててやりたいなと思って見てきましたんでね。

だから、トナカイなんてのは、これはやっぱり町長の方針の中で、足りないんだったら、町長がもっと力入れていけばいいだろうし、町長の施政方針の中で、観光牧場をどうするかっていうのは、もっと総合的に見てほしいなと思って。

ただ、これは我々単独議員としても、これから自分もこんなこと始まったら、やっぱり、現状を自分で見て、もっと力入れていくんだったら、どうしなければいけないのか。それはやっぱり、全員での視察もいいんだけど、やっぱりこういう個人で、意欲をもってやっている人もいるんだから、大切にしたいなと思っては、見てきたんだ。

だから、皆さん行くかどうか知らないけど、問寒別遠くなるんだけど、どうなんだろうなと思って、随分、頑張ってるなと思って見てきたんですけど。

だんだん、問寒も何も店がない状況になってきたよね。ああいうのも大切だなと思ったんだ。

吉原議員

猿払の合葬堂を見るのも、議員として見ておきたいという反面はあるけども、幌延町の火葬場は、全然、これからはいじる気もないんだべさ。

結局、何年前に釜を直したきりでしょ。

議員としては覚えておいておくのはいいけども、そういうことで、すぐに何か実際に物事に移していくってことには、なかなかならないなというような感じもするけども、事業を覚えておくことはいいよ。これから沢山やる人いるんだからね。

藤田議会事務局長

斎場の関係は、今回の一般質問の関係もあるもんですから、そこで議論ができるっていうこともありまして、もしかしたら、皆さんで視察する機会っていうのは、できてくるかもしれないですね。要は、今年は何を積極的に見に行こうかっていうことだと思うんです。

ドゥモンドの応援っていうのは、おっしゃるとおりなんですけども、あそこは、単なる食

堂だけではなくて、町としても応援してるっていうのはですね、実は、あそこの部屋の一角を町として借りて、そして地域おこし協力隊の拠点にしてるっていう意味では、施設を作るのにも補助金出して、日々の運営費にも、協力しているっていう部分はあるんです。

そのほかに、あそこは就労Bの事業所なんです。障害者の就労や活動の拠点で、支援費が、国費も入ってくるっていう、よく考えられてる事業所なんです。

ですから、単純に、たい焼きや食堂だけの収入で、運営しているわけではないんです。

佐藤議員

ただ、通ったときに、わかんないんですよ。何やってるのかなと思ってみたんですけど。

藤田議会事務局長

あそこは、知る人ぞ知ってるという食堂で、あそこは、秘境駅ファンの方はもう知ってて、随分あそこを利用されています。

佐藤議員

結構、学生さんもいました。

藤田議会事務局長

秘境駅ファンのみなさんには、かなり有名な食堂なんです。

だから、町民に対するアピールっていうのは、少ないかもしれないですけど、問寒の人はみんな知ってますから。誰が利用するのかっていう意味では、確かに支援というのはあってもいいのかもしれないけど、議員視察の行程の中で支援っていうことになると、タイ焼きを買うぐらいかなあとと思ってたもんですから、たい焼きの値段も調べてはいるんですけど。一遍に議員皆さんの数を用意となると難しいと思っていましたから、事前に何戸ぐらいって頼んでっていうことはやろうかなとは思ってたんですけど、ちょっと行程的に時間的どうなのかなあっていうの思ってたんで。

別に、この施設は、今年で終わりわけではないので、全体の行程の中で、どうなのかっていうのをご議論いただければ、いいと思うんですよ。

今年行かないから、来年も行かないとかそういうことではありませんので。

高橋議長

それでは、視察地としては、トナカイ観光牧場と猿払村の合葬堂ということで、今回は、問寒別を見送りっていうことでいきたいと思えますよ。

そして日程の10月9日はどうですか。

(「いいんじゃないですか」の声あり)

いいですか。はい、ありがとうございます。

あと3番目の懇親会は、議員会長代行である斎賀さん、どうでしょうか。

無量谷議員

早めにやったほういいんじゃない。

植村議員

あんまり早くても、よぶ人の都合もあるでしょう。

高橋議長

よぶ人は、17時15分まで仕事なので、少なくとも、17時30分とか。

それでは、懇親会をやるということで、17時30分ということでよろしいですか。

(「はい」の声あり)

斎賀議員

よぶ範囲は。

高橋議長

よぶ範囲はどうします。

歓送迎会ということで、植村前議会事務局長と町長、副町長、教育長の三役ということでいいですか。

(「はい」の声あり)

藤田議会事務局長

はい分かりました。調整してみます。

高橋議長

ということで、行政視察と終了後の懇親会をやらさせていただきます。

それでは、(3)の9月の補正予算について、事務局、説明よろしくをお願いします。

藤田議会事務局長

お手元の資料の中に歳出見積書と書いたものがあります。これは、議会費の9月での補正予算の要求した調書でございますので、ちょっとごらんください。

このたびの一般会計の9月補正予算の中で、議会費の補正予算を要求してございます。

まず、議員報酬なんですけれども、当初予算では、議員7名で要求してございます。

このたびの補欠選挙で議員は8名になりましたので、7名から8名分に議員報酬を調整し、それに関わり、期末手当も7名分から8名分に調整しています。関連して共済費も全て8人分に調整したというように、人件費の関係のまず補正があるってということ。

次のページをめくっていただいて、旅費の関係でございます。今回のコロナ禍の関係で、副議長が、当初予定しておりました東京で行われる議長副議長研修大会へ行かないことになっておりまして、その部分の旅費を落としたというようなことと、浜頓別での開催予定であった管内議員研修、札幌開催の全道議員研修がそれぞれ中止になりましたので、その部分の旅費を全額落としたというような内容でございます。関連して、事務局分の随行の旅費も、減額してるというようなことでございます。

1枚めくっていただいて、今度は道外視察の件でございます。前回のまちづくり常任委員会で、今年予定の道外視察を来年度に延期すると決めましたので、今年度分を全てゼロにしたという内容の議会費の補正です。

これらが、今回の一般会計補正予算に含まれておりますので、よろしくをお願いしますということでございます。

また来年度につきましては、今の段階では、本年度に予定していた内容と同様の行程で、また見積もりを取り直して、新年度予算で要求していこうというようなことで検討してございます。もし、今後のご議論の中で、場所をもっと変えたほうがいいんじゃないかとかっていうご議論を、まちづくり常任委員会でしていただければ、それはそれで、変更することはやぶさかではないと考えます。

人形峠ですとか、伯耆町ですか、取り組みを視察しましょうというような予定でおりまして、視察地については、新しい議員さんもいらっしゃいますので、伯耆町っていうのは、木質ペレット燃料の取り組みで、幌延町でも取り組んでる紙おむつと木質で燃料をつくり、その燃料で、町営の公衆浴場の補助ボイラーとして使っております。

ちょっと私も、町民課長のときに見てきたんですけれども、とつてもすばらしい取り組みで、その木質ペレットを使うことによって、公衆浴場全体の燃料費も落ちるし、廃棄していた紙おむつを資源化することによって、ごみの量が減るので、そういうものもすごく効果があるってようなことを実際見てきましたけれども、とつてもいい取り組みなので、今後の幌延町には参考になるんじゃないかなというふうに思っています。

人形峠っていうのは、原子力機構の施設がございまして、幌延町にも関係がある施設であります。原子力関連の施設の視察には、電源三法交付金を充当することもできます。視察に係る費用の一部に、交付金を充てることができるということでございます。

高橋議長

ありがとうございます。

9月補正については、多分何もないと思うんで、視察をできなかつたんで、予算は落とすということだけなんで、あとは、一番大きいのは、来年の視察だと思います。これは来年までちょっと時間があるんで、この場所がいやだよっていうのであれば、どっか違うところっていうところも、考えられるのかなあとと思いますんで、まだ時間ありますので、考えておいていただければ近くまでにとと思います。補正予算はよろしいですね。

(「はい」の声あり)

はい、ではその他の3ということで、第3回西天北五町衛生施設組合議会定例会についてを西澤副議長から説明をお願いします。

西澤副議長

8月28日に西天の定例会がありました。

斎賀議員と一緒に出席してきました。

特に定例会自体は、新しい案件とかもなく、議案全部を承認して終了しております。

ただ、前回、遠別町のほうから、電気料金について、一つ、検討事項がありまして、新電力を検討しないのかというところで案がありまして、事務局サイドで検討した結果、新電力にすると現在の電気料が約300万円ぐらい年間で減額できるということで、幌延町としては、北電さんの変電所がありということで、北電さんにも、多分打診をしたんでしょう。その中で北電さんのほうからも、300万円ぐらい減額できますっていう話になったらしく、2社から見積もりをとって、見積もり合わせをして、安いほうに決定するというところで、五町の中で、その方向で進めてくださいという話がありました。

ただ1点、議会が終了した後の雑談の中で、提案した遠別町さんから幌延町さんの事情として北電さんありますよねって実はという話は、懸念していました。ただ、五町でやってることなので、そこはやっぱりその辺を勘案して、安いほうでいてくれたらいいなっていう話で、事務局としても安いほうでいくっていう話を、提案して皆さんで了承しましたんで、今後、そのような方向で西天の電力は、新電力になるのか、北電さんがそのままになるのかは、これからの見積もり合わせの結果になりますということだけ皆さんにお知らせしておきます。

以上です。斎賀さんなにか補足があれば。

斎賀議員

いや、ないです。

高橋議長

どうもありがとうございました。

無量谷議員

西天の工事は、かなり進んでると思うんですけど、みてる、太陽光あり何がありという形で、だから、いつからそういう運転になると、その辺、日程的にいつからという報告受けてるのかな。

西澤副議長

その中では特になかったんで調べてお知らせします。

高橋議長

ということよろしいでしょうか。

無量谷議員

はい。

高橋議長

それでは、その他ってということなんで、議員の皆様から何かあれば、なければこれで閉会にしたいと思いますけど、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

それでは、これにて第3回の全員協議会を閉会させていただきます。

どうもありがとうございました。

(15時00分 閉 会)

以上、相違ないことを証するため署名する。

議 長 高 橋 秀 之

主 事 満 保 希 来